

第2回 気賀小学校運営協議会 次第

令和4年6月16日(木)

13:00~15:30

気賀小学校第1会議室

- 1 開会のことば <司会：教頭>

- 2 会長挨拶

- 3 校長挨拶

- 4 授業参観 (13:20~14:00)

- 5 報告 (14:05~14:30) <進行：議長>
 - ・学校支援コーディネーター活動経過報告 … 別紙資料①②③

- 6 熟議 (14:30~15:20)
 - ・学校の抱える課題（気賀の子供たちの現状）について、学校運営協議委員と学校職員（学年主任）によるグループ協議

- 7 その他 (15:20~15:30)
 - ・気賀小学校創立150周年記念事業への取組について … 別紙資料④

 - ・次回議長の確認

 - ・第3回気賀小学校運営協議会
 - 【日時】 令和4年10月26日(水) 13:00~
 - 【場所】 南校舎1階 第1会議室

- 8 閉会のことば

学校支援コーディネーター活動報告

令和4年6月16日

1. 主な活動

- ・園芸、家庭科、体育の授業補助、国語の読み聞かせについて、ボランティアを募り、支援をお願いした。
- ・浜松市出前講座の依頼、実施。
- ・「気賀っ子応援団」(CSだより)の作成。
- ・学校支援コーディネーター研修会への参加。

2. 活動報告

○4月

- ・先生方との顔合わせ、今年度方針打合せ
- ・5、6年生：家庭科(調理実習)補助
- ・2年生：野菜苗植え

○5月

- ・5、6年生：家庭科(調理実習、裁縫)補助
- ・1年生：あさがお種植え
- ・3年生：体育「マット運動」
- ・2年生：国語「神話の読み聞かせ、神社や日本の神について」
- ・CSだよりの作成

○6月

- ・5、6年生：家庭科(裁縫)補助
- ・発達：出前講座「SDGsについて」
- ・よみかせボランティア「朝じゅげむ」「昼じゅげむ」「サンタの部屋」
- ・学校支援コーディネーター研修会への参加、活動発表

3. その他

◎今後の支援募集予定

- ・6年生：「細江のいいところ」歴史探検予定(浜名湖観光ガイド)
- ・2、3年生：農業の見学体験、工場見学を受け入れてくれるところがあれば…
- ・3年生：「ちいちゃんのかげおくり」戦争の話をしてくれる方

◎協議会員の皆さんへの支援活動日時の連絡について

気賀っ子応援団

～気賀小コミュニティ・スクールだより～

第6号 令和4年6月

「気賀小学校」×「地域の力」

「学校は地域に支えられている」「気賀小の伝統だなあ」気賀小に戻ってきて2年目がスタートして実感したことです。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大から3年目。すでに、当たり前だった学校の教育活動が実施できず、次第にコロナ禍に対応した活動が定着してきています。「当たり前を見直す」そんな合言葉が多く聞かれ、本校でも活動自体を自粛、変更することが多くなってきました。この1年、気賀小学校で子供たちを見てきて、『気賀小らしさ』をもう一度見直すべきかもしれないと思いました。「気賀小らしさ」の原点って何でしょうか？先月、急逝された渡辺直人元校長が39年前に出版した本「学校づくりの記録」（1983）の中で次のように述べています。

「『気賀小教育』とは、気賀小の学校教育目標を実現することである。そして学校教育目標を実現される過程において、気賀という地域の風土、自然、歴史、文化そして気賀の住民の昔から伝わる温かい人情に触れ動きかけ、気賀小でなければできない個性的で創造的な教育をいうのである。」

気賀小学校は学校教育だけで子供たちを育てるのではなく、気賀という地域との協働・連携によって、「気賀小らしい」子供たちを育てることを目指していたのです。まさに「地域の学校」、コミュニティ・スクールを目指していたのが気賀小学校だったのです。

コミュニティ・スクールが3年目を迎えた今年、4月当初から家庭科の調理実習や裁縫の授業の学習支援に地域や保護者の方々が協力してくださっています。初めて包丁を使う子、玉留めをする子…特に5年生の家庭科は初めて尽くしです。キャリアを積んだボランティアの方々と一緒に作業をすることで、子供たちの学びをスムーズかつ安全に進めることができます。

それだけでなく、短時間ですが、コロナ禍ではなかなかできない、ボランティアの方々との交流ができます。実は、これが大切なのです。新型コロナウイルス感染症は人と人との関わりを断絶させてしまいました。子供たちの人間関係はとても狭くなっています。そんな中でも感染対策をした上で、このように地域や保護者の方々が学校に足を運んでくださり、子供たちと関わってくださることで、少しずつですが、子供たちの心が温かくなっていくように感じています。

人を教育できるのは人だと思います。前回、令和の教育のキーワードは「個別化」と「協働」だと書きました。子供たちにはICTを使った個別化された学習も大切ですが、地域の方との協働による学びは子供たちの学ぶ力を支えているのです。

気賀小学校は「地域の学校」です。どんなに学校だけで教育活動を充実させても、「気賀小らしい」子供たちを育てることはできません。新しく「気賀っ子応援団」に参加してくださる地域の方、保護者の方が増えてきました。今年も、新型コロナウイルス感染症への対応をしながら、少しずつ活動を充実させていきたいと考えています。

これからも気賀小教育への御理解と御協力をお願いいたします。



活動の様子

1年生 あさがおの種まき



2年生 野菜苗植え



3年生 マット運動



5年生 ソーイング



5・6年生 調理実習



気賀っ子応援団、募集中！！

気賀小では、引き続き、授業支援のボランティアをしていただける方を募集しています。校外学習の引率補助・家庭科（ミシン・裁縫・調理実習）補助、読み聞かせ、昔の遊び講師など、興味のある方は気賀小学校CS担当もしくはCSコーディネーターへ御連絡ください。また、農業体験や工場見学をさせていただける方や企業がありましたら、ぜひ御協力ください。

また、保護者ボランティアも募集しています。日頃のお子様の様子を見るチャンスです。保護者の方から近所の方やおじいちゃんおばあちゃんにもぜひ御案内ください。

気賀小学校 電話：053-523-0158



気賀小学校

～気賀っ子応援団ができるまで～



浜松市立気賀小学校
コミュニティスクール
学校支援コーディネーター
小田木 真砂子
藤田 嘉代

1年目（令和2年 CSスタート）

- ★「気賀っ子応援団」の人材集め
 - ・CSについての紹介・申込書付き文書を地域に回覧
 - ・挨拶回り
（農協、商工会、自治会長連合会、文化センター、図書館、協働センターなど）
- ★先生方への必要な支援のアンケート

でも・・・

- ◎登録者がなかなか集まらなかった
- ◎先生方の要望が具体性に欠ける、すぐに実行できる内容ではない
- ◎コロナの感染拡大（休校、支援の制限・・・）

そこで・・・

- ★一人一鉢運動を中心にボランティア募集スタート
- ・具体的な活動内容や実施日時の提示
- ・各協議会委員が知人友人に直接声掛け



活動に必要な人数の確保成功 → 気賀っ子応援団への登録

- ・活動に参加した方が友人知人に広めてくれた
- ・他の活動（花壇の手入れ、調理実習補助）への参加

地域の方がメインの気賀っ子応援団ができてきた

・・・ここまでで1年

一人一鉢運動



校庭の花壇の整備



2年目（令和3年）

- ★先生方も支援可能な内容、依頼の仕方がわかってきた
→講師のオファーも増えてきた
習字・器械体操・歴史探検・地域の産業（お茶作り）等
- ★苗植えから他の活動へ
→家庭科や生活科の補助
調理実習、裁縫、朝顔リース、どんぐりのおもちゃ作り 等
- ★CS掲示版の設置
→夏休みや緊急事態宣言期間中、支援活動が停止している時間を利用して、広報活動に力を入れた

北校舎



中校舎



南校舎



- CSの説明
- 応援団員の紹介
- CSだより
- 活動写真
- 今後の予定

調理実習



苗植え



歴史探検



跳び箱



習字



保護者の参加を増やすために・・・

- ★さくら連絡網の活用
- ★実家庭にCSだよりの配付
- ★協議会員の知り合いの保護者への直接の声掛け



校外学習の引率補助など簡単な活動への参加
→気賀っ子応援団への登録、他の活動への参加が増えた

口コミや具体的な募集が一番集まりやすい

3年目（令和4年）

- ① 定期的な活動の維持
 - ・ 苗植え、家庭科・生活科の補助、引率補助の依頼
 - ・ 講師の依頼・・・器械体操、歴史探検、お茶の講座
- ② 応援団員の増員
 - ・ 現応援団員からの勧誘
 - ・ さくら連絡網を活用した、保護者の校外学習引率補助の募集
- ③ 新しい活動
 - ・ P T A総会での活動参加の呼び掛け
 - ・ 既存の読み聞かせボランティアの統合
 - ・ クラブ活動ボランティアの統合
 - ・ はままつ人づくりネットワークセンターの活用
 - ・ 町探検（商店街）の拡大と充実

知ってもらうことが第一歩

CSコーディネーターの役割はきっかけづくり??

最初のきっかけから、どう広げていくかが大事
人の輪の広がり、活動内容の広がり

「できる人が できるときに 無理なく楽しく」

楽しそうに活動の輪を
広げてくれる参加者

一緒に楽しそうに
活動する子供たち



The コミュニティ・スクール



気賀小学校 創立 150 周年記念事業への取組（案）

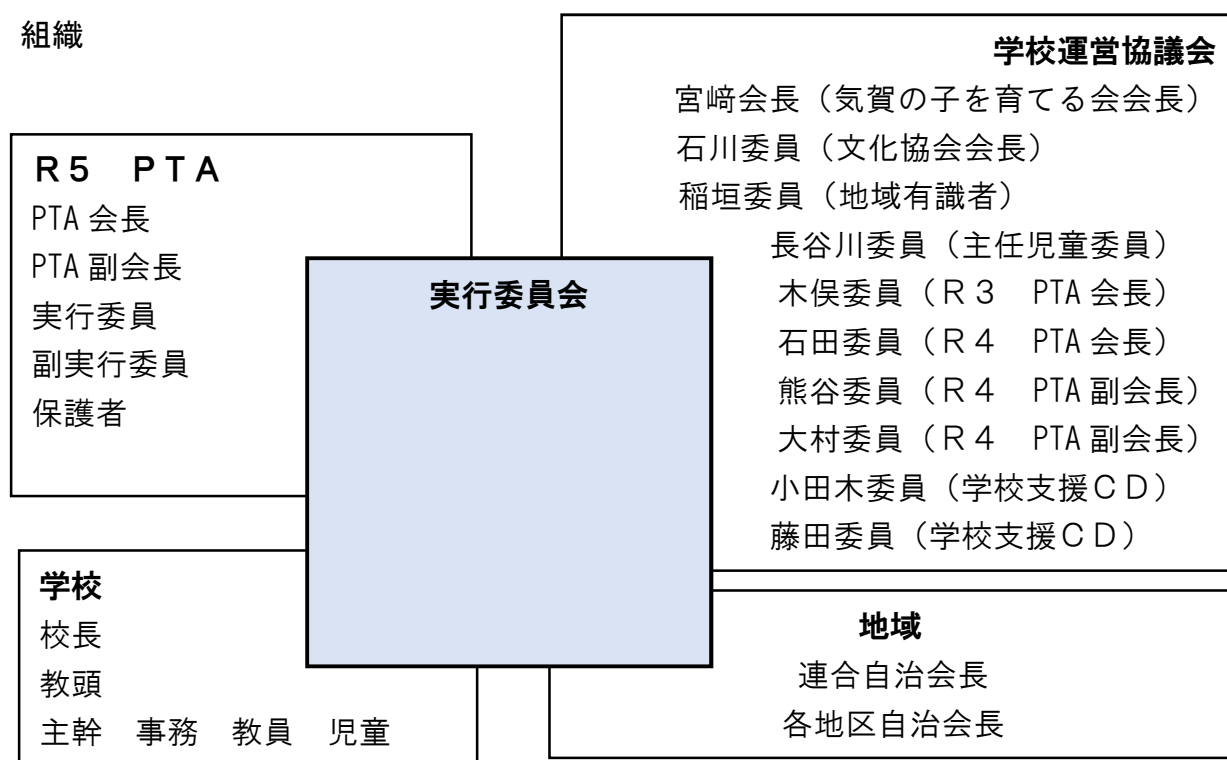
1 150周年に向けて

本校は、令和4年度に150年目を迎え、令和5年度に「150周年記念事業」を行う。

そのために、令和3年度から記念事業のための積立を行い、記念事業について話し合ってきた。本年度は具体的な組織の確立と記念事業の具体案をまとめていく。

また、CS（学校運営協議会）の仕組みを利用し、地域と連携しながら事業を進めていきたい。令和4年度から学校運営協議会の中で地域（自治会、諸団体）との連携について協議して、本格的に創立150周年に向けて進めていきたい。

2 組織



3 記念事業（事務局案）

(1) 航空写真

○150周年プレミアムキャンペーン（スカイネクスト） ※航空写真撮影料金無料

- ・クリアファイル（在校生分）
- ・撮影データ CD-R
- ・大型額入り写真（航空写真）
- ・横断幕（児童がデザイン）
- ・写真の希望販売を実施（別途申込用紙）

無償キャンペーン

最近の航空写真（同社）
H7 H10 H22
※写真データは無償提供

(2) リーフレット

○A4三つ折り6ページ 4,000枚（ミカサ） 約254,000円 ※学区全戸配付

(3) ブランコ

○運動場東にブランコを4基設置（はやし遊具） 約400,000円 ※工事寄付対象

可能であれば…

- ※令和3年度卒業生（現中1）と令和4年度卒業生分（現6年生）のクリアファイルを確保（有償）したい。（R3本会計から150周年記念事業のための積み立てをしている）
- ※資料館に保管してある写真を転写してデータ化したい。
- ※PTA環境支援で資料館の中から必要なものを校舎内に移動させたい。
- ※リーフレットを作成した時に使用した写真、資料館の写真と資料を使って校内に臨時の資料室を作りたい。（パネルや棚などの購入も）
- ※学習発表会の時に、記念式典を行いたい

4 予算

西暦	年目	会 計	予 算
2021	149	R3本会計から記念積立へ 特別会計の繰越金	400,000円 239,000円
2022	150	R4本会計から記念積立へ繰入れ予定	100,000円
2023	151	記念事業実施 ※R5本会計からの補助も視野に	

- コロナ禍で学校行事やPTA活動が中止・変更になり、「PTA会計」（本会計）の支出が大幅に減った。令和3年度PTA役員と協議をして、残金の中から400,000円を「150周年記念積立」（記念積立）に繰り入れることにした。また、部活動の大会も中止になり、送迎のバス代を支出しなかったため、「PTA特別会計」（特別会計）も残金を繰越すことにした。
- 令和4年度、PTA会費の徴収方法が変更になった。それに伴い、PTA活動及び本会計の支出を見直した。その中から、150周年記念事業のために、100,000円を繰り入れることにした。従って、現時点で150周年記念事業のための予算は、約700,000円確保できる予定である。

5 事業計画の概要（案）

周年	内 容	
150周年 令和5年 (2023)	組 織	PTA 学校運営協議会 地域自治会 学校
	記 念 品	航空写真 クリアファイル（在校生）横断幕 リーフレット（全戸） ※クリアファイルはR3・R4卒業生分も確保したい
	記念事業	ブランコ（4基） ※臨時資料室整備
	事 業 費	総額 約700,000円

